

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第5回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成23年 9月26日（月）午後6時30分 ～ 8時30分
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：森林育代、栗原誠、榎本茂子、小川榮子、重野吉幸、関根明美、高橋眞澄、渡辺真紀子 欠席者：足立幸夫、東宮玲子 （事務局）地域振興課主査、地域振興課主事
報 告 事 項	1 第3回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 2 むさしのヒューマン・ネットワークセンター視察結果について
議 題	議題1 第6回デエダラまつり出展について 議題2 情報誌「YOU・I」第25号について 議題3 男女共同参画推進状況調査について 議題4 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	<p>議題1 第6回デエダラまつり出展について (出展内容) 「女性が活躍しているジャンル」、「男女の区別がない職業」、「主人という呼び名」、「男女共同参画局の今年のキャッチフレーズ」の4つについてホワイトボードを使用し、街頭アンケートを実施する。また、参加者には、アンケートに関する資料と啓発物品のマグネットを配布する。 年間テーマの「共に生きる」はブースのテーマにする。</p> <p>(啓発物品) 男女共同参画局の今年のキャッチフレーズである「チャンスをつかち、未来を拓こう」を記載したマグネットを500個作成する。</p> <p>(当日の役割) ブースには常時2人以上いることとし、1日目の午前は榎本委員、高橋委員、午後は渡辺委員、2日目の午前は関根委員、重野委員、午後は栗原委員、小川委員が当番とする。森林委員長は、2日間とも当番とする。また、本日の会議に欠席している委員については、後日、事務局と調整し決定する。</p> <p>議題2 情報誌「YOU・I」第25号について (発行日、原稿締切日) 10月24日を原稿締切日とし、12月1日に情報誌「YOU・I」第25号を発行する。 (内容、構成) 情報誌「YOU・I」第24号の続編とし、「共に生きる」という大きなテーマに沿って、各委員が600字程度の原稿を作成する。また、公募以外の委員は専門の分野からの視点で原稿を作成する。 表紙で第12回YOU・Iフォーラムの告知をし、2ページから6ページまでは各委員の原稿を載せ、7ページにデエダラまつりの報</p>

	<p>告、8頁目は男女共同参画に関する情報コーナーとする。</p> <p>議題3 男女共同参画推進状況調査について 本日出された委員の意見をまとめ、庁内の推進委員会に報告する。</p> <p>議題4 その他 (緑が丘ふれあいセンターとの協議について) 緑が丘ふれあいセンターの職員と調整を行い、協議の場を設けられるよう、検討していく。 (次回会議の開催日) 第6回会議は11月7日(月)午後6時30分から市役所4階中部地区会館で開催する。</p>
<p>審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)</p> <p>(発信者) ○印：委員 ●印：事務局</p>	<p>報告事項1 第3回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 事務局から報告し、会議録については事前に確認してもらった結果、修正等はなかったため、ホームページ等で公開する。</p> <p>報告事項2 むさしのヒューマン・ネットワークセンター視察結果について 事務局から報告し、視察結果の意見を第6回会議でまとめ、緑が丘ふれあいセンター(男女共同参画センターゆーあい)に対しての提言書を作成する。</p> <p>議題1 第6回デエダラまつり出展について (出展内容) ○来場者にアンケートをしてもらい、何を伝えたいのかがわかるようにした方がよい。 ○昨年実施した市民意識調査の結果など、各アンケートの内容に関する現状の資料を配布すれば、参加者の意識と比較できてよいのではないかと。 ○最近女性が活躍しているジャンルをいくつか取り上げ、その中で一番女性が活躍していると思うのは、どれか選んでもらうのはどうか。例えばスポーツ、政治、宇宙飛行士などから選んでもらい、女性が参画している現状の資料を配布すれば、参加者の意識啓発になるのではないかと。 ○女性だけではなく、男女の区別がない職業のアンケートも入れた方がよい。 ○無意識に皆「主人」と呼んでいるので、「主人」という呼び名に関してのアンケートも実施してもらいたい。 ○今年の男女共同参画局のキャッチフレーズに関してもアンケートした方がよい。 ○男女共同参画局のキャッチフレーズである「チャンスを分かち、未来を拓こう」のほかに、過去数年のキャッチフレーズを並べて、その中から今年のキャッチフレーズを選んでもらう。その後、正解のテーマが記載してあるマグネットを配布すれば、わかりやすくよいと思う。 (啓発物品) ○啓発物品のマグネットの進捗状況はどうなっているのか。 ●本日、業者にマグネットを500個発注し、3週間ぐらいで出来上がる予定である。 (当日の役割分担) ●デエダラまつり2日間の委員の役割を決めていただきたい。また、常時ブースには2名以上いるようにしていただきたい。 ○1日目の午前に榎本委員、高橋委員、午後に渡辺委員、2日目の午前に</p>

関根委員、重野委員、午後に栗原委員、小川委員でよいか。

-異議なし-

森林委員長については、2日間ともブースにいてもらうことでよいか。

-異議なし-

○本日、欠席している委員の日程については後日、事務局と調整していただきたい。

## 議題2 情報誌「YOU・I」第25号について

(発行日、原稿締切日)

●情報誌「YOU・I」第25号の発行日については12月1日にしていただきたい。

○前回の情報誌「YOU・I」第24号の発行日が遅れてしまっているので、事務局での編集時間を前回よりも長く確保した方がよい。

○前回は事務局の編集と印刷の時間に2週間かかっているの、余裕をもたせるために、発行日から3週間前の11月7日あたりで、第6回会議を開催し確認した方がよい。

○11月7日で原稿を確認するためには、いつまでに事務局に原稿を提出すればよいか。

●10月24日までに原稿をいただきたい。

○10月24日を情報誌「YOU・I」第25号の原稿締切日としてよいか。

-異議なし-

(内容、構成)

○第12回のYOU・Iフォーラムの2カ月前に発行するというのもあり、表紙は告知がよいと思う。

●2ページから6ページまでは各委員の原稿を載せるようお願いしたい。

○情報誌「YOU・I」第24号の原稿文字数が400字で少ないと感じたので、1人当たりの原稿文字数を600字以上にしてみてはどうか。

○原稿の文字数を増やすと事務局の編集が大変になるのではないかな。

●文字を追加するよりも、削除する方が簡単なので原稿の文字数は多い方が編集しやすい。

○2ページから6ページまでは各委員が「共に生きる」の年間テーマに沿った内容で、原稿を600字程度にまとめる。また、公募以外の委員は専門分野の視点からの原稿を作成することでよいか。

-異議なし-

○7ページはデエダラまつりにブースを出展した報告を載せた方がよい。

○8ページは情報誌「YOU・I」第24号のような男女共同参画に関する情報コーナーの頁にした方がよい。

## 議題3 男女共同参画推進状況調査について

●男女共同参画推進状況調査結果について各委員の意見をいただきたい。

○前年度で行った調査書を変更したが、内容はあまり変わっていない。特に所管課によっては成果の記載が抽象的でわからない。例えば「能力が向上した」と記載してあるが、何を根拠に言っているのかわからない。

○健康推進課は具体的に成果が記載しており、わかりやすい。

○教職員に対し、男女共同参画についての理解を深めるため、研修を実施するという項目において、子育て支援課が私立幼稚園、私立保育園の運営方針に関与していないが、教職員の研修は行ってもらった方がよいと思う。

○男性へのDVに対して、子育て支援課が母子支援のみで男性の支援を検

	<p>討していないのはおかしい。今後男性への支援も行うよう検討してもらいたい。</p> <p>○区分の根拠に必要性はあると記載している所管課は事業の検討をしてもらいたい。</p> <p>○武蔵村山市に民間シェルターはあるのか。</p> <p>●現在はない。</p> <p>○男女共同参画センターの機能の充実という項目において、相談事業が月平均3人というのは他市に比べると多いのか。</p> <p>●少ないと思う。</p> <p>○「DVに関する相談機関の周知」という項目の所管課が地域振興課なのはなぜか。</p> <p>●相談窓口の紹介のみ地域振興課でその後の相談は各機関が行っている。</p> <p>○調査結果の各課の課題は、所管課の課題になっているのか。</p> <p>●調査結果に載っている事業が、各所管課の業務の中で、中心に行っている事業であれば課題になっているが、中心に行っていない事業であれば、課題になっていないのが現状である。</p> <p>○毎年、男女共同参画推進市民委員会で時間を設け検討し、何も変わらないのでは意味がない。この委員会での意見を今後の事業運営に反映していただきたい。</p> <p>●今回の会議で出された意見をまとめ、庁内の推進委員会に報告したいと思う。</p> <p>議題4 その他  (緑が丘ふれあいセンターとの協議)</p> <p>○むさしのヒューマン・ネットワークセンターの視察結果を受けて、各委員が感じたこともあると思うので、緑が丘ふれあいセンターの職員と協議を行いたい。</p> <p>○緑が丘ふれあいセンターの職員と会ったこともない、また、どのような事業を行っているかもわからない。男女共同参画推進市民委員会の委員としては提言書の提出のみではなく、座談会のような形式で話し合いたい。</p> <p>●今後、緑が丘ふれあいセンターの職員と調整を行い、協議の場を設けられるよう検討したい。</p> <p>(次回会議開催日)</p> <p>○第6回会議は11月7日(月)午後6時30分から市役所で開催する。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由  ( )	傍聴者： _____ 0 人
-------------	---	----------------

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等： _____ ) <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等： _____ )
--------------	---

庶務担当課	市民生活部 地域振興課 (内線： 222 )
-------	------------------------

(日本工業規格A列4番)